

施策評価(平成29年度)

1 基本項目

基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち
基本施策	1	とものつくる住みよい地域社会の実現
施策	12	市民活動
基本方針		
町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくります。		

2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
町内会・自治会活動への支援	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ
地域集会施設・学習等供用施設の更新等の検討	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続
市民活動団体連携協議会の設置・運営の支援	計画を見直し完了	A	A	A	現状のまま継続
市民活動センターの充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続
市民提案型協働事業の実施	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ

3 施策評価結果

<p>施策12「市民活動」では、5事業について評価を実施した。</p> <p>進捗状況については、「町内会・自治会活動への支援」などの4事業が「計画どおり完了」であるが、「市民活動団体連携協議会の設置・運営の支援」事業は、関係団体と次年度設置に向けての共通認識を図ったことから「計画を見直し完了」としている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、全てA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策12「市民活動」については、取組内容は順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「町内会・自治会活動への支援」で、町内会・自治会会員の退会防止とより一層の加入促進に取り組むことや、「市民提案型協働事業の実施」では、事務手続き等の改善及び団体自立に向けた支援などに取り組んでいくこととしており、その他の3事業は、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。</p>

1.基本項目		作成部署		市民生活部			地域振興課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト	
00 町内会・自治会活動への支援		不明	年	継続	自治事務(市独自)	直営	○
01			年				
02			年				
03			年				
04			年				
05			年				
関連課							
基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	12	市民活動	重点事業No.	1

2.事業の概要

施策の基本方針	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくりまします。
事業内容	各町内会・自治会活動のさらなる活性化や、会員減等の課題の解決策について、町内会連合会が行う加入促進策や退会防止策などの取組みを支援していきます。
根拠法令	
条例	
要綱等	羽村市町内会及び自治会が行うコミュニティ事業に対する助成金交付要綱他

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	町内会、自治会、町内会連合会への助成	同左	同左	同左
	加入促進活動の支援 ・はむら夏まつり、産業祭での加入促進活動の支援 ・加入促進パンフレットの作成 ・市役所ロビーでの新規加入キャンペーンの開催 ・町内会連合会、PTA連合会共催の加入促進事業への支援 町内会、自治会への加入率 39%	同左 ・町内会連合会と加入促進策、退会防止策の検討 町内会、自治会への加入率 40%	同左 ・町内会連合会が実施する加入促進策、退会防止策の支援 町内会、自治会への加入率 40%	同左 町内会、自治会への加入率 40%

4 投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	人	H	1人	1,040 H	人	H	人	H
主事・主任職	人	H	人	H	人	H	人	H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	20,367	20,265	20,265	20,265
人件費(係長職)		5,174		
人件費(主任・主事職)				
総事業費(合計)	20,367	25,439	20,265	20,265
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	20,367	25,439	20,265	20,265
財源内訳(合計)	20,367	25,439	20,265	20,265

③コスト計算

ア 市民	56,079	人における1人あたりのコストは、	454	円
イ 対象者	56,079	人における1人あたりのコストは、	454	円
ウ 成果(物)		の 出来高		円
※ 対象者:				円

Do【実行】

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

○「町内会、自治会、町内会連合会への助成」については、全39町内会・自治会に対し『コミュニティ助成金』を、町内会連合会に対し『町内会連合会助成金』を交付し、自主活動充実のための財政的支援を行った。
 ○「加入促進活動の支援」については、はむら夏まつり、産業祭、体育祭などのイベントへの共同参加、駅前加入促進キャンペーン、活動写真展、市P連共催イベント「第2回ご近所・こどもまつり」の実施支援、イベント時掲示用入会受付ターポリン製ポスターの作成、市役所1階ロビーへの加入促進コーナーの新設などを通じて、町内会・自治会の加入促進活動の支援を行った。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	20,265		20,265	20,200	99.7%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	1,040 H	1人	1,000 H
主事・主任職	人	H	人	H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○加入促進活動実施支援 6回 ○「退会防止・加入促進策」検討委員会 5回	⇒ ○加入促進活動実施支援 6回(はむら夏まつり、産業祭、市民体育祭、駅前加入促進キャンペーン秋・春、ご近所・こどもまつり) ○「退会防止・加入促進策」検討委員会 5回

Check【評価】

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥当性(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効率性(手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有効性(成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

各町内会・自治会及び町内会連合会に対する助成金による財政的支援を行った結果、各会とも年間事業を予定どおり完了したことから、「施策の基本方針」に掲げる『市民活動団体の自立した活動の支援』が図られたと考える。
 また、加入促進活動への実施支援を行った結果、町内会・自治会の活動に必要な会員数の維持に寄与し、各会において活気ある活動が展開されたことから、「施策の基本方針」に掲げる『活気ある地域社会づくり』が図られたと考える。

Action【改善】

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

「会員の退会防止」と「加入促進」を現実的に図っていくための具体的な方策の実施支援、町内会・自治会の必要性を認識してもらうための広報支援を行う必要がある。

【今後の取組方針】

今年度、市が支援し町内会連合会が取りまとめた「退会防止・加入促進策」で提案された町内会連合会の新規事業『安否確認活動訓練(黄色いタオル作戦)』の実施支援、市の広報誌などへのPR記事の掲載などを行うことにより、「退会防止」と「加入促進」を図り、地域コミュニティのさらなる向上を推進していく。

1.基本項目

事業名		作成部署	市民生活部			地域振興課
00 地域集会施設・学習等供用施設の更新等の検討		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
		平成 28 年	期間設定5年	自治事務(市独自)	直営	
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課	建築課					
基本目標	3 ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	12	市民活動	重点事業No.	2

2.事業の概要

施策の基本方針	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくりまします。
事業内容	建築年次の古い地域集会施設・学習等供用施設の耐震診断を行い、町内会・自治会や市民活動団体などが活動しやすい施設として、長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討します。
根拠法令	建築物の耐震改修の促進に関する法律
条例	
要綱等	羽村市耐震改修促進計画

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	五ノ神会館の耐震診断の実施(耐震性有と判断された)	五ノ神会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討 加美会館の耐震診断の実施	五ノ神会館の空調改修工事(設計)の実施 栄会館、中央館、三矢会館の耐震診断の実施	五ノ神会館の空調改修工事の実施 神明台会館、富士見平会館、小作本町会館の耐震診断の実施

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	240H	1人	240H	1人	240H	1人	240H
主事・主任職	人	H	人	H	人	H	人	H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	38,255	44,165	52,045	55,768
人件費(係長職)	1,194	1,194	1,194	1,194
人件費(主任・主事職)				
総事業費(合計)	39,449	45,359	53,239	56,962
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源	6,300	5,000	5,000	5,000
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	33,149	40,359	48,239	51,962
財源内訳(合計)	39,449	45,359	53,239	56,962

③コスト計算

ア 市民 56,079 人における1人あたりのコストは、 809 円
 イ 対象者 56,079 人における1人あたりのコストは、 809 円
 ウ 成果(物) の出来高 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do(実行)

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

○「五ノ神会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討」については、当該会館を利用する町内会で構成される五ノ神会館運営委員会に意見を聞いたところ、「現状のままの形態での使用を希望するので、空調の更新等必要な修繕をお願いしたい」との意見を得たところであり、今後、庁内の公共施設等総合管理計画の検討委員会等で、五ノ神会館の長寿命化等について検討していく。
 ○「加美会館の耐震診断の実施」については、予定どおり7月に診断が実施され、その後、12月に「耐震性能が確保されている」との診断結果が出され、その結果を会館に掲示した。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	44,165	▲ 3,496	40,669	40,272	99.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	240 H	1人	200 H
主事・主任職	人	H	人	H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○五ノ神会館運営委員会との同会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討 1回	○五ノ神会館運営委員会との同会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討 1回

Check(評価)

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効(手法性) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有(成果性) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

「五ノ神会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等についての検討」と「加美会館の耐震診断」を行った結果、市民活動団体の活動場所である地域集会施設・学習等供用施設の整備に寄与したことから、「施策の基本方針」に掲げる『市民活動団体の自立した活動の支援』と『活気ある地域社会づくり』が図られたと考える。

Action(改善)

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

五ノ神会館の空調改修工事(設計)及び会館等の耐震診断については、市の厳しい財政状況に鑑み、少ない費用で最大の効果を挙げられるよう、費用対効果を意識した検討を進めていく。

1.基本項目		作成部署	市民生活部			地域振興課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 市民活動団体連携協議会の設置・運営の支援			年 継続	自治事務(市独自)	その他	○
01			年			
02			年			
03			年			
04			年			
05			年			
関連課						
基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	12	市民活動	重点事業No. 3

2.事業の概要

施策の基本方針	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくりまします。
事業内容	市民活動団体やNPO法人、事業所等との団体交流や連携して行う市民活動などを促進していくため、関係団体による協議会を設置し、運営を支援します。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	市民活動団体交流会(1回) 市民活動団体連携協議会の検討	同左(1回) 市民活動団体連携協議会の検討・設置	各種講座・交流会等(4回) 市民活動団体連携協議会の運営支援	同左(4回) NPO法人化の支援

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	80H	1人	80H	1人	64H	1人	64H
主事・主任職	1人	40H	1人	40H	1人	40H	1人	40H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費			300	300
人件費(係長職)	398	398	319	319
人件費(主任・主事職)	136	136	136	136
総事業費(合計)	534	534	755	755
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	534	534	755	755
財源内訳(合計)	534	534	755	755

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の出来高 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do(実行)

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

- 「市民活動団体連携協議会設置に向けた打合せ」を実施(7月20日・11月30日)
- 「市民活動団体交流会」の実施(開催日2月2日、参加者25名(19団体))

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費				0	-

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	80H	1人	80H
主事・主任職	1人	40H	1人	40H

④事業量(活動量)

実施計画	⇒	今年度実績
○仕組みの検討、設置団体との調整、連携協議会の設置		○仕組みの検討、設置団体との調整、来年度設置に向けた意見合意

Check(評価)

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 (市民活動基本計画の施策事業) 	A
効(手法) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input checked="" type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 () 	A
有(成果) <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった 	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

連携協議会の設置に向けた検討を通じて、市民活動団体間の相互連携の促進が図られている。

Action(改善)

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

関係団体との打合せを踏まえ、運営形態を見直し次年度に設置する。

【今後の取組方針】

平成29年度の関係団体との打合せを踏まえ市民活動団体連携協議会の設置及び運営支援を行い軌道に乗せていく。

1.基本項目		作成部署	市民生活部			地域振興課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 市民活動センターの充実		平成 23 年	継続	自治事務(市独自)	直営	
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	12	市民活動	重点事業No. 4

2.事業の概要

施策の基本方針	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくりまします。
事業内容	市民活動団体の活動支援やNPO法人の設立支援を行います。また、市民の地域活動への参加を促すため、各種講座を行うとともに、市民活動団体の活動拠点となるよう、コミュニティセンターなどの改修について検討します。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	市民活動相談(相談件数69件:平成29年1月30日現在)	同左	同左	同左
	市民活動団体の把握と活動情報等の発信	同左	同左	同左
	市民活動情報紙「きずな」(6回発行)	同左(6回発行)	同左(6回発行)	同左(6回発行)
	市民活動講座の実施 2回	同左 2回		
	市民活動センター設置(コミュニティセンター改修)の検討	同左	検討結果の反映	

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	80 H	1人	80 H	1人	80 H	1人	80 H
主事・主任職	1人	100 H	1人	100 H	1人	100 H	1人	100 H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	1,537	3,461	-	-
人件費(係長職)	398	398	398	398
人件費(主任・主事職)	340	340	340	340
総事業費(合計)	2,275	4,199	738	738
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	2,275	4,199	738	738
財源内訳(合計)	2,275	4,199	738	738

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の出来高 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do(実行)

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	市民活動基本計画を取りまとめること。 また、計画との整合性を図り、コミュニティセンターの施設のあり方、機能の発揮について、関係各部と調整し、取りまとめること。

②活動実績

- 市民活動相談(相談件数106件)
- 市民活動団体ガイド編成・発行
- 市民活動情報紙「きずな」企画・編成・発行(6回発行)※4ページを6ページに変更
- 市民活動講座の実施(2回実施)
- コミュニティセンターのあり方検討会の開催(5月18日)
- 市民活動基本計画の策定(3月)

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	3,461		3,461	3,288	95.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	80 H	1人	160 H
主事・主任職	1人	100 H	1人	200 H

④事業量(活動量)

実施計画	→	今年度実績
<ul style="list-style-type: none"> ○市民活動相談 ○市民活動団体の把握と活動情報等の発信 ○市民活動情報紙「きずな」 ○市民活動講座の実施 ○市民活動センター設置(コミュニティセンター改修)の検討 		<ul style="list-style-type: none"> ○市民活動相談(相談件数106件) ○市民活動団体ガイド発行(6月発行) ○市民活動情報紙「きずな」(6回発行) ○市民活動講座の実施(2回実施) ○市民活動基本計画の策定(3月策定)

Check(評価)

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 (市民活動基本計画施策事業) 	A
効(手法)率性 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input checked="" type="checkbox"/> その他 (職員が研修などを受け事務能力の向上に努めている) 	A
有(成果)効性 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった 	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

市民活動団体に各種支援を行うことで、市民活動の自立に向けた促進が図られた。

Action(改善)

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

現状のまま継続

平成29年度 【基本シート】

1.基本項目		作成部署	市民生活部			地域振興課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 市民提案型協働事業の実施		平成 28 年	継続	自治事務(市独自)	直営	○
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標	3 ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	12	市民活動	重点事業No.	5

2.事業の概要

施策の基本方針	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助け合いが日常的に行われる活気ある地域社会をつくります。
事業内容	市民活動団体が事業を企画し、市と協働して実施する提案事業を募集し、実施します。
根拠法令	
条例	
要綱等	羽村市市民提案型協働事業実施要綱

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	市民提案型協働事業の募集と事業の協働実施(応募4件:実施3件)	同左	同左 事業見直しの検討	同左 検討結果の反映

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	100H	1人	100H	1人	100H	1人	100H
主事・主任職	1人	40H	1人	40H	1人	40H	1人	40H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	1,253	1,268	1,268	1,268
人件費(係長職)	498	498	498	498
人件費(主任・主事職)	136	136	136	136
総事業費(合計)	1,887	1,902	1,902	1,902
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	1,887	1,902	1,902	1,902
財源内訳(合計)	1,887	1,902	1,902	1,902

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、円

イ 対象者 人における1人あたりのコストは、円

ウ 成果(物) の出来高 のコストは 円

※ 対象者:

Do【実行】

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

- 市民提案型協働事業の募集
- 市民提案型協働事業の書類確認
- 市民提案型協働事業の選考審査・事業決定・協定書締結(応募7件:採択7件)
- 市民提案型協働事業の実施

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	1,268		1,268	1,047	82.6%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	100 H	1人	120 H
主事・主任職	1人	40 H	1人	64 H

④事業量(活動量)

実施計画	⇒	今年度実績
○市民提案型協働事業の募集 ○事業の協働実施		○市民提案型協働事業の募集 ○事業の協働実施(応募7件:実施7件)

Check【評価】

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥当性(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input checked="" type="checkbox"/> その他(市民活動基本計画施策事業)	A
効率性(手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input checked="" type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他()	A
有効性(成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input checked="" type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input checked="" type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

市民提案型協働事業を市と市民活動団体が協働で実施することで、団体の自立、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会の向上が図られた。

Action【改善】

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

2年間の実績を検証し、事務手続き等の改善及び団体自立に向けた支援を行う。

【今後の取組方針】

2年間の実績を検証し、事務手続き等の改善及び団体自立に向けた支援を行う。